

Ⅲ 学びと協働で、よりよい環境をつなぐまち

1 啓発事業

(1)環境学習講座

「環境学習講座」は、小学生を中心とした環境や自然について、講義とワークショップ及びフィールドワークを通して楽しく学ぶことを目的に実施し、延べ46人（子ども24人、大人22人）が参加しました。

令和4年度実施状況

実施日	講座内容	参加者
7月9日（土）	知多木綿でコースターづくり	子ども6人 大人5人
10月8日（土）	岡田の街並み散策	子ども5人 大人6人
11月26日（土）	大興寺の里山散策	子ども6人 大人5人
1月28日（土）	大興寺の竹を使った物づくり	子ども7人 大人6人



(2)知多市自然調査隊

「知多市自然調査隊」は、市民、市民団体及び市の協働で旭公園の自然観察を行い、公園内の観察から様々な生物とともに暮らせる自然環境の保全の大切さについて考えることを目的に実施し、延べ21人（子ども10人、大人11人）が参加しました。（台風接近の関係等のため、開催を予定していた郷戸海岸、旭東公園の回を中止。）

令和4年度実施状況

実施日	観察地域等	参加者
6月11日（土）	信濃川	子ども7人 大人7人
11月5日（土）	旭公園	子ども3人 大人4人



(3)エコツアー

「エコツアー」は、小学生を中心とした親子が臨海部の事業所や市の施設の環境への取り組みや自然観察などを通して環境について考えることを目的に実施しています。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止しました。



（過年度に清掃センター、南部浄化センターを見学する様子）

(4) アグリランド事業 (ワイワイ米づくりランド)

日本の食糧自給率は40%まで下がり、食料の半分以上を輸入に頼っています。その中で、お米は国内生産だけで消費を賄うことが出来る唯一の作物であり、また、水田は日本の気候風土に適した、農業支援の根幹となる農地です。

そこで、次の世代を担う子どもたちに田植えから稲刈りまでを体験してもらい、日本人の主食であるお米の大切さや良いところを知ってもらうことを目的に実施しています。

令和4年度実施状況

実施日	このの巣1丁目地内	参加者
5月28日(土)	田植え	子ども16人 大人13人
9月25日(日)	稲刈り	子ども16人 大人13人



(5) 竹林づくり講座

市民に親しまれている佐布里水源の森や市内各所の森では、竹藪が森を侵食して生態系を脅かしており、森の荒廃が進みつつあります。

森の荒廃を防ぎ健全な状態に戻す手法を学ぶために竹林づくり講座を実施し、市と県企業庁及び市民との協働により知識を習得、その後は指導者として地元等各所で竹林整備を行っていくことを目的としています。

令和4年度実施状況

実施日	講座内容	回数
初回講座 4月27日(水) 以後 毎月第1、3水曜日	<ul style="list-style-type: none">・竹や森の基礎知識の講義・竹林整備についての講義や実地整備・佐布里池周辺の自然観察・竹を利用した講義・工作	全24回講義 計483名参加



(6) 竹の学校講座

近年、市民に親しまれている森や市内各所の森では竹藪が森を侵食して生態系を脅かしており、森の荒廃が進みつつあります。

小学校の子どもたちに、タケノコ掘りの体験を通じて竹に興味をもってもらい、身近な緑に関心をもってもらうこと、将来自然を守る人材へのきっかけとすることを目的として実施しています。

令和4年度実施状況

実施日	講座内容	参加者
4月2日(土)	竹の学習とタケノコ掘り体験(1回目)	38名
4月9日(土)	竹の学習とタケノコ掘り体験(2回目)	35名
4月16日(土)	竹の伐採とタケノコ掘り	50名
5月7日(土)	竹水採取	52名
7月2日(土)	七夕飾り作り	44名
8月6日(土)	そうめん流し	56名



(7) みどりの教室

「みどりの教室」では、種まきからポット移植、花壇への植込み、ハンギングバスケット制作などの実習を交えて花を育てるための基礎知識を習得してもらうことで、本市の緑化事業への関心を持っていただくことを目的に実施しています。

令和4年度実施状況

実施日	講座内容	参加者
5月11日(水)	挿し芽実習	18名
6月15日(水)	寄せ植え、花壇植込実習	17名
8月24日(水)	種まき実習	13名
9月14日(水)	セルポット移植	13名
10月5日(水)	ポット移植	15名
11月16日(水)	ハンギングバスケット作り	16名



(8) 自然環境講座

佐布里水源の森を樹木医と一緒に歩き、森林の生態系や歴史、動物との係わり等から環境について学ぶことや、イベントを通じ動植物等に関する知識や興味を深めてもらい、環境保全への関心を持ってもらうことを目的として実施しています。

令和4年度実施状況

実施日	講座内容	参加者
5月8日(日)	植物の光合成の仕組みと、身近な樹の名前を調べよう カブトムシの幼虫を採取し、育てよう	32名
6月19日(日)	市の木ヤマモモの実を食べて、食物連鎖を学習しよう	37名
7月24日(日)	カブトムシ・クワガタムシのすみかを探しにいこう	23名
8月21日(日)	カブトムシ・クワガタムシを飼育し、くわしく観察してみよう 木の年輪を学習しよう	24名
9月25日(日)	ドングリを探して名前や特徴を調べてみよう	23名
10月23日(日)	生で食べられるドングリを見つけよう 森のはたらきを学習しよう	30名



2 市民活動

(1) みんながみんなでクリーンキャンペーン

クリーンキャンペーンは、地域で一斉に清掃活動を行う取組で、清潔で住みよいまちづくりのため、子どもから大人まで多くの市民が参加しています。

第23回春のみんながみんなでクリーンキャンペーンを5月29日（日）に実施し17.4tのごみを収集しました。

また、各コミュニティが実施日を決めて実施する秋のクリーンキャンペーンでは、市内全域で14.4tのごみを収集しました。



春のクリーンキャンペーン実施状況

実施日	地区名	収集量（t）
5月29日（日）	市内一斉	17.4



秋のクリーンキャンペーン実施状況

実施日	地区名	収集量 (t)
9月11日 (日)	旭南コミュニティ	1.4
9月18日 (日)	佐布里コミュニティ	1.3
9月25日 (日)	つつじが丘コミュニティ	2.7
	旭東コミュニティ	
	南粕谷コミュニティ	
10月2日 (日)	東部コミュニティ	4.7
	旭北コミュニティ	
10月16日 (日)	八幡コミュニティ	3.9
	新知コミュニティ	
10月30日 (日)	岡田コミュニティ	0.4
合 計		14.4



(2)地域ねこ活動

地域ねこ活動とは、不妊手術を施した飼い主のいない猫を地域の中で管理したうえで、一定のルールに基づいたエサやりやトイレの設置等を適正に行うことで、糞尿や鳴き声など地域の環境問題を解決するとともに、望まれずに生まれる不幸な猫を減らす取組み。

市では、令和元年度に『知多市地域ねこ不妊手術費用補助金交付要綱』を定め、地域ねこ活動に伴う不妊手術費用への補助金を交付しています。補助金の額は、オス猫は1匹につき6,000円、メス猫は1匹につき10,000円を限度としていますが、市内の協力獣医師により補助金と同額での不妊手術を施してもらっています。

不妊手術実施状況

実施年度	補助金交付額	内訳
令和2	798,000円	95匹（オス猫38匹、メス猫57匹）
令和3	704,000円	84匹（オス猫34匹、メス猫50匹）
令和4	940,000円	114匹（オス猫50匹、メス猫64匹）

※ 令和4年度は、不妊手術費用補助金拡充のため、ふるさと応援寄附金を活用したクラウドファンディングを実施しました。

(1) 寄付額：1,333,000円（令和4年度） 目標金額：1,000,000円

(2) 1年で200,000円を切り崩し、5年に1度募集をかける予定

